

三菱電機アジアがシンガポールの先進再製造技術センター (ARTC) に加盟

三菱電機のシンガポール子会社である三菱電機アジアは、先進再製造技術センター (Advanced Remanufacturing and Technology Centre、通称 ARTC) に、Tier2 メンバーとして加盟しました。2022 年 1 月 26 日、三菱電機アジアの大島猛社長と ARTC のデビッド・ロー最高経営責任者 (CEO) が加盟契約に署名しました。



三菱電機アジアがシンガポールの ARTC に加盟

ARTC は、シンガポール科学技術研究庁 (Agency for Science, Technology and Research、通称 A*STAR) や南洋理工大学 (Nanyang Technological University) に加えて 50 社以上の民間企業が参加する産官学連携組織で、先端製造分野・再製造分野における共同研究の推進や業界共通の課題解決に取り組んでいます。

当社はこれまで、産業 IoT 関連ソリューションの提供を通じて、シンガポールの製造業におけるデジタル変革 (DX) や Industry 4.0 関連技術の導入など、シンガポールのスマート産業準備指標への対応を支援してきました。

今回の ARTC 加盟により、当社は三菱電機アジアのファクトリーオートメーション部門を通じて FA-IT 統合ソリューション「e-F@ctory」に基づく IoT 技術・ソリューションに関する知見やノウハウを提供し、製造業やプロセス産業の生産性・品質の向上に貢献していきます。また、他の ARTC 会員との共同研究開発プロジェクトを通じて、産業分野でのソリューションの共創や、ビジネスモデルの構築・改善に取り組んでいきます。



ARTC のデビッド・ロー最高経営責任者 (CEO) (左) と三菱電機アジア
の大島猛社長 (右)

-/END/-

本資料は英語の原文 (2月14日発表) を簡易的に翻訳したものです。